

2007年10月5日

報道関係者各位

株式会社アパマンショップホールディングス

アパマンショップ、バンコクで賃貸斡旋サービスを開始します
～海外3店舗目、グローバルに事業展開する日系企業を側面支援～

株式会社アパマンショップホールディングス(東京都中央区・代表取締役社長 大村 浩次 証券コード 8889 以下:ASHD)の100%子会社である株式会社アパマンショップショップネットワーク(東京都中央区・代表取締役社長 川森 敬史 以下:ASN)が展開する賃貸斡旋フランチャイズ(FC)「アパマンショップ」に、タイで賃貸斡旋サービスを展開する SUVARNABANPOTH HOLDING Co.,LTD(タイ・バンコク市・代表取締役 渡辺 高尾 以下:SBP)が FC 加盟しました。

SBPは、「アパマンショップ」に加盟する株式会社渡辺住研(埼玉県富士見市・代表取締役 渡辺 毅人 以下:渡辺住研)の出資会社であり、タイにおいても日本のブランド「アパマンショップ」で、安心のお部屋探しのサービスが提供可能となりました。

「アパマンショップ」は、現在、中国・上海市および韓国・ソウル市で現在、FC 展開をしており、今回、SBPが加盟することで、海外における「アパマンショップ」FC加盟店は3店舗目となりました。

今後もアパマンショップグループでは、社業を通じて、グローバルに事業を展開する日系企業の側面支援に貢献してまいります。

以上